

1) 事業計画書

【定款の事業名】 個人・家族の課題解決の仕組みづくり支援事業

高齢化がさらなるステージに入る 2025 年が目前となった状況の中で、生活を支える買い物や空き家の管理等は従来のやり方を超えた新たな方策が求められている。その中の打ち手として個々の家を訪問して買い物機会を提供する移動販売の機能に着目し、さらにそこに「+〇〇」として新たな在り方を提案すべくネットワーク化を進めると共に、小規模多機能自治発祥の地でありトップランナーである島根県雲南市での取組と連携しながら、空き家・空き地を包括的に考えて地域でマネジメントする方策を模索しつつ、県下における空き家に関する取組支援や地域に大学生が関わってアイデアを創発する機会を支援することで具体的な取組を引き続き重ねていく。

【事業内容】 生活を支える移動販売機能の活用に向けたネットワーク化

集落に暮らす人(個)が安心して暮らすことのできる中山間地域の機能維持の観点から、移動販売事業者の中でも「暮らしのインフラ」としての役割を自任する事業者を対象に、事業者間連携や新規参入者支援、ICT の導入などを進めるために 2021 年度に設立した「おもいやりの移動販売事業者協会」で特に研修などの人材育成に力を入れ、これから事業参入や起業をする主体の支援に取り組む。また、移動販売等を活用した中山間地域の集落と都市部住民の交流等の多様な主体で、それぞれの地域の生活を支える仕組みづくりを引き続き検討する。

【委託先等財源】 「おもいやりの移動販売事業者協会」会費からの事務費等

【実施日時】 令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

【実施予定場所】 岡山県内集落、特に美作市上山地区

【従事者の人数】 5 人 【支出見込み額】 150(千円)

【事業内容】 まち・土地・建物の継承に向けた支援手法検討

空き家や地域の持続可能性への危機感が高まる中、空き家法改正等、社会・国・制度面でも取組やその支援の変革が迫られている。これまで培ってきた先行地域(評議員中心)・専門家・専門事例(執行役中心)・行政(担当課や庁内連携)のネットワークを活かして、新しいこれまでの手法ではできなかった解決手法の構築を目指す。まず 1 ケースから取り組みながら、支援手法構築を目指す。

また、中山間地域や山間部だけでなく、中心市街地や団地の持続が課題となっている今、まちの持続に向けた支援手法を検討する。

【委託先等財源】 岡山県委託事業及び助成事業

【実施日時】 令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

【実施予定場所】 岡山県内集落、特に金光町大谷地区・久米南町山手地区・真庭市美甘地区
津山市上加茂地区・美作市上山地区・笠岡市飛鳥・津山市

【従事者の人数】 15 人 【支出見込み額】 6,900(千円)

【事業内容】次世代の参画・チャレンジを支える事業

定着してきた高校生と地域とのマッチングによる地域応援の取組について、昨年はこれまでかかわりの

なかった備中県民局管内地域を対象とし、新しく大学生も対象とした。人づくりとまちづくりの価値が高まっている今は、より本格的なノウハウや仕組みの構築を行う。また、企業においての関心の高まりも受けて高校生×地域×企業による製品開発や県南と県北の学生を繋ぐ取組など、高校生など若手世代が活躍できる地域づくりとそれによる定着還流の促進へも寄与していきたい。

[委託先等財源] 岡山県美作県民局・津山東高校・津山中学校・備中県民局 等
[実施日時] 令和5年4月1日～令和6年3月31日
[実施予定場所] 岡山県美作県民局管内
[従事者の人数] 6人 [支出見込み額] 4,300(千円)

[定款の事業名] 集落・組織の課題解決の仕組みづくり支援事業

地域運営組織構築の仕組みづくりに関する支援は今後さらに重要度が増す。これまで同様、引き続き重点を置き長期的・継続的・包括的な自治体支援の経験をもとに、その自治体の状況や段階に適した自治運営支援体制の構築を支援する。特に自治体の庁内連携支援については、具体的な課題解決事例や詳細な課題把握、各テーマ解決のための自治体担当課間の協働も進み、地域の課題解決に向けた主体的な取組事例が充実したことで、さらなる連携が可能になりつつある。空き家・農地の管理・防災・福祉・高校生等の連携、資源活用等、地域運営組織の解決すべき課題は高度になる。それに伴い地区防災計画・農村 RMO・人農地プラン・中山間地域集落戦略・小さな拠点・重層的支援体制整備等多くの制度で地域の取組を支えようとしている。そのためにも管轄するより多くの多様な行政等担当者・支援者と共に、地域自治を支える効果や意義を共有しながら、行政内協働をさらに進め理解と支援を深める。

[事業内容]自治体の地域運営組織等支援体制の把握及び推進支援

県内外の地域運営組織形成支援の状況把握、必要な自治体の支援として行政の支援体制整備を加速させ、担当課を超えた連携のための情報収集やワークショップ・研修会による地域状況の把握や仕組みの検討、地域へのアウトリーチ手法のノウハウ提供及び検討を行う。地域運営組織設置から10年以上経過している自治体もあり、その位置づけや仕組みの棚卸と改善が必要となる自治体もあることから、より現状に即した運用できる仕組み改善を支援する。モデル的に地域計画策定支援や地域への趣旨説明等も引き続き行う。

[委託先等財源] 美咲町・鏡野町・備前市・津山市・笠岡市・瀬戸内市・岡山県・京丹後市 等
[実施日時] 令和5年4月1日～令和6年3月31日
[実施予定場所] 岡山県および岡山県内自治体（特に、美咲町・笠岡市・鏡野町・井原市・備前市・津山市・瀬戸内市・浅口市・新見市）・京都府京丹後市
[従事者の人数] 11人 [支出見込み額] 12,000(千円)

[事業内容]集落支援

まちづくり協議会・住民自治協議会等、相談のある地域を中心に、計画づくりや設立支援などを実施し地域の主体づくり・組織体制づくり・計画づくり。集落大図鑑の作成・発行を通じての、地域のネットワーク構築を行う。同様に、コロナ禍における地域運営・地域運営の次世代継承・農地やため池維持管理・助け合いの移動・防災・獣害等、地域の「今」的課題をキャッチし、地域とともに解決の方法を探る姿勢を保つ。

[委託先等財源] 津山市(田邑・新加茂・佐良山・院庄・上加茂地区)等

[実施日時] 令和5年4月1日～令和6年3月31日

[実施予定場所] 上記地域

[従事者の人数] 9人

[支出見込み額] 5,000(千円)

[定款の事業名] 地域を支える人材の支援・育成事業

支援者支援については、引き続き地域の支援人材向け研修や勉強会、相談対応を実施する。初級編・中級編・応用編など経験と成熟度にあわせたプログラム構築を図っていく。また支援者間の連携促進も行い、事例の共有や若手の連携も図っていく。

地域の担い手育成については、近年、農業振興に関する話し合い支援の必要性が高まっており、農村RMOが推進されはじめることから、農業部門の担い手育成支援に特に注力して取り組む。

[事業内容]支援者支援

笠岡市地域づくりサポートセンターの運営アドバイスや京都府京丹後市の地域運営組織の取組に際して、センター職員・担当者・各担当課担当者等の研修や、気づきを促すための協議の場づくり等を行う。

[実施日時] 令和5年4月1日～令和6年3月31日

[実施場所] 中国5県・岡山県・岡山市・笠岡市・京都府京丹後市

[従事者の人数] 8人 [支出額]2,366(千円) [受益対象者の範囲及び人数] 50人

[事業内容]地域の担い手育成

今期は特に農村RMO推進について、話し合いによる中山間地域等直接支払の集落戦略の作成や人・農地プラン実質化等、農業委員・推進委員の人材育成や話し合いの場づくり支援を行う。

[実施日時]令和5年4月1日～令和6年3月31日

[実施場所] 岡山県農村振興課・津山市・総社市・倉敷市・赤磐市・浅口市

[従事者の人数]8人 [支出額]6,659(千円)

[受益対象者の範囲及び人数]720人

[事業内容]講師派遣・委員

講演、委員の派遣を行う。

[実施日時]令和5年4月1日～令和6年3月31日

[実施場所]岡山県全域、全国

[従事者の人数]5人 [支出額]378(千円) [受益対象者の範囲及び人数] 80人